

長門市立菱海中学校 働き方改革に向けた取組について

本校は、「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」の4つの柱12の取組に沿って、持続可能な学校の指導・運営体制の構築や、教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けて働き方改革に取り組んでいます。

目標：教職員の時間外在校等時間の上限「月45時間、年360時間」を超えない範囲で業務を行う！

1 業務の見直し・適正化

- (1) ICカードを利用した勤務時間管理を行い、継続的な状況把握をしています。
- (2) 各種会議・各種行事・事業等の精選・簡略化について進めています。

2 校務の効率化

- (1) 統合型校務支援システムを活用し、情報共有を効率よく行っています。
- (2) 会議等の校務においてICTを活用し、業務の効率化を図っています。
- (3) 学校評価アンケート等QRコードの読み取りによって実施しています。
- (4) 校務において生成AIの活用を推進しています。

3 勤務体制等の改善

- (1) 長期休業日の時差出勤を推奨しています。
- (2) 長期休業中に学校閉庁日を設定しています。(長門市共通)
- (3) 時間外は留守番電話による対応を導入しています。(長門市共通)
- (4) 地域連携アシスタントやICT支援員など日常的な教員の業務をサポートしています。
- (5) 学校評価アンケート等で、職員が自らを振り返ることができるようにしています。

4 学校・家庭・地域の連携・協働

- (1) 長門市において、令和7年8月以降部活動の地域移行が進んでいます。
- (2) 「おやじの会」の協力で定期的な除草作業を実施しています。